

# 報告

## 2016 年度九州支部会の報告

鷹野重之（九州産業大学）

2016 年 11 月 26 日に福岡市東区の九州産業大学にて 2016 年度九州支部会が開催された。参加者は 12 名と小規模な集まりであったが、活発な意見交換が行われ、有益な集まりとすることができた。

今回の九州支部会では 4 件の一般発表と 1 件の招待講演、それに事務的な打ち合わせが行われた。プログラムは表 1 に示す。



図 1 山岡氏による特別講演の様子

表 1 九州支部会プログラム

12:30	受付開始
13:00	一般発表その 1 松本直弥「2016 年インドネシア日食報告と今後の日食」
13:25	一般発表その 2 金光理「研究用画像の教育利用からデジカメ天文学へ ～Paofits 研究グループの活動と福岡教育大学での実践例」
14:00	特別講演 山岡均「九州での天文教育・普及を振り返って」
15:10	一般発表その 3 前田利久「空港滑走路での天体観望会」
15:35	一般発表その 4 鷹野重之「2017-2018 年の福岡における天文教育イベント」
16:00	打ち合わせ
17:00	懇親会

今回の支部会では、長く九州地区で天文教育普及に携われ、今年 4 月より東京三鷹の国立天文台広報室長に異動された山岡均氏を特別ゲストとしてお招きした。山岡氏から特別講演として、氏が九州のみならず世界を股にかけて取り組んでこられた天文学の普及活動についての実践報告をご紹介いただいた。一般発表は 4 件であり、ここでは紙面の都合上詳細は紹介しきれないものの、いずれも非常に興味深い実践報告やこれからの活動紹介であった。特別講演・一般発表の後には会場近くで懇親会を行った。短い時間ではあったが、この場でも支部会以上に密な議論と意見交換が行われた。

来年度の九州支部会は長崎県の佐世保で開催される予定である。九州支部会は小さな集まりではあるが、参加者のアクティビティは非常に高く、毎年有意義な会合となっている。興味をお持ちの方は、来年以降、九州支部会員に限らず、是非ご参加頂きたい。